

長野県宝の指定について

文化財・生涯学習課

文化財保護条例（昭和 50 年長野県条例第 44 号）第 4 条第 1 項の規定により、下記のとおり長野県宝に指定する。

記

長野県宝に指定する文化財（1 件）

名 称	員数	所在 市町村	所有者名称	指定理由	答申結果
<small>ひがしいっぽんやなぎこふん</small> 東一本柳古墳 <small>しゅつどひん</small> 出土品	264 点	佐久市	佐久市	<ul style="list-style-type: none">○金銅製毛彫馬具とそれに伴う馬具が一緒に出土しており、当時の馬の装いがわかる県内唯一の資料である。○金銅製毛彫馬具は、状態よく残っており、渡来工人がもたらした毛彫技法がみられる工芸品としても価値の高い資料である。○奈良・平安時代に朝廷直轄の軍馬生産地である御牧設置の前段階として、馬匹生産に関わった有力者層が存在したことを裏付ける重要な資料である。	長野県宝に指定 することが適当 (R2.9.3諮問)

長野県宝候補物件調査票

- 1 種別 考古資料
- 2 名称 東一本柳古墳出土品
- 3 員数 264点
- 4 所在地 佐久市中込 2913 番地 (佐久市文化財事務所)
- 5 所有者の氏名又は名称 佐久市
- 6 管理者の氏名又は名称 佐久市
- 7 年代 古墳時代終末期 (7世紀前半)

8 概要と特色

(1) 古墳の概要

東一本柳古墳は、佐久市岩村田に所在し、湯川を南にのぞむ標高 700mの台地上に立地する。昭和の高度成長期に一带の宅地化が進み、本古墳も破壊が危惧されるようになった。そこで、昭和 46 年佐久市教育委員会が主体となって発掘調査が行われ、調査成果は、「佐久市岩村田東一本柳古墳緊急発掘調査報告」として『長野県考古学会誌』第 13 号に報告された。

古墳は耕作等で削平されたりしていたが、径約 10mの円墳で、埋葬施設は横穴式石室であった。玄室は全長 6.8mで、幅は奥壁側で 1.8m、入口側で 2.1m、また長さ 2.4m、幅 1.25mの羨道部が検出された。石室の天井石は除去されていて、周溝、段築、埴輪樹立はみられなかったという。

副葬品は 2 面から出土し、第 1 棺床出土遺物と第 2 棺床出土遺物とされた。第 1 棺床は堅緻な面として確認され、完形の平安時代土師器杯が出土したことから追葬の結果とされた。第 2 棺床は、第 1 棺床の 40cm ほど下の礫床面で、西壁隅で杏葉・轡・帯金具・円頭柄頭・鏝が、玄室入口付近で玉類が、奥壁寄り金環などが出土し、馬具類は広範囲に散在していたという。

その後、出土品の一部は昭和 62 年に市有形文化財に指定され、平成 31 年 3 月に「岩村田東一本柳古墳出土品の再整理報告」として『佐久市文化財 年報』28 号に再報告された。

(2) 候補物件の概要

候補物件は、前述の第 2 棺床出土遺物で、馬具類・武器類・装身具・玉類に大別できる。

ア 馬具類 (全 60 点)

- ① 毛彫り技法(註 1)が見られる金銅製馬具 (42 点)

- a 蕨付花卉形杏葉 (完形品 1、ほぼ完形品 3、小片 1 計 5 点) : 蝶番で連結された杏葉で、先端部が欠損しているものもあるが、蕨手文と一方向平行多条直線文が毛彫りされ、遺存状態は良い。
- b 飾金具 (円頭形 3・花卉形 1・菱形 2 計 2 4 点) : 円頭形飾金具には 7 弁、6 弁、4 弁の蓮弁文と一方向平行多条直線文が、花卉形は六弁で一筆書き様の曲線が毛彫りされている。菱形は規格性があって、有窓で周囲に直線の毛彫りがあり、装着時の皮革が残存しているものもある。
- c 方形辻金具 (2 点) : 外縁を折り曲げ、有窓で梯子文が毛彫りされ、装着時の皮革が残存している。
- d 帯先金具 (1 1 点) : 外縁を折り曲げ、周囲に直線文、内部に連弧文と一方向平行多条直線文が毛彫りされている。装着時の皮革が残存しているものもある。

② ①以外の馬具 (1 8 点)

- a 轡 (1 点) : 鉄製の変形心葉形鏡板付轡で、鏡板の欠損部は復元されている。立聞の一方には金銅製带状吊金具が残存している。
- b 鉸具 (6 点) : 鉄製が 4 点、金銅製が 2 点である。
- c 鉾 (円頭形 7・鉾 3 計 1 0 点) : いずれも銅製で、円頭形の頭径は 0.6 cm 前後で、3 点に木質、1 点に花形座と木質が残存していて、木棺金具の可能性もある。鉾 3 点は飾金具の一部である。
- d リング状金具 (1 点) : 銅製で、馬具としてよいかどうかも含めて詳細は不明である。

イ 武器類 (全 6 5 点)

① 弓具 (4 点) : 鉄製の両頭金具である。

② 刀装具 (1 5 点)

- a 円頭柄頭 (1 点) : 鉄製で 2 か所に目釘穴がある。
- b 鏢 (2 点) : 無窓と九窓の鉄製の鏢で、前者は欠損しているが、後者は完形品である。
- c 切羽 (1 点) : 鉄製で完形品である。
- d 責金具 (1 点) e 足金具 (1 点) f 目貫 (1 点) : 鉄製で一部欠損している。
- ※刀身は出土していないが、鏢の出土数から二振りは副葬されたことがわかる。
- g 刀子 (5 点) : 完形品は 1 点で、他は刃部の一部である。
- h その他 (3 点) : いずれも鉄製で、責金具の可能性もあるが詳細は不明である。

③ 鉄鏃 (4 6 点) : 細根式両刃の鏃が 9 点、片刃の鏃が 5 点、平根式腸快五角形短茎鏃が 5 点確認できる。他は、細根式鏃の頸部や茎部で、中には刀子や釘の可能性のものもある。

ウ 装身具 (5 点) : 金銅製の耳環で、1 点は重量から中空の可能性がある。

エ 玉類 (全 1 3 4 点)

- ① 勾玉 (9 点) : 蛇紋岩製で、1 点は両端が欠損している。
- ② 丸玉 (4 7 点) : 蛇紋岩製で、最大長 0.75~1.00、最大幅 0.70~1.00、最大厚 0.65~0.90 cm の範囲にあって、一部欠損したものが 7 点ある。
- ③ 小玉 (7 8 点) : ガラス製で、最大長 0.25~0.55、最大幅 0.25~0.65、最大厚 0.10~0.40 cm の範囲にあり、色調が水色系統の大形品と青色系統の小形品があって、一部欠損したものが 2 点ある。

(3) 候補物件の評価

候補物件は、馬具類、武器類、装身具、玉類で構成されている。終末期の古墳の副葬品のあり様が知れ

ると共に、馬具類は当時の馬装を復元する上で重要である。

馬具類で特筆されるのは、毛彫り技法が見られる金銅製馬具(以下、毛彫馬具とする)である。棘付花卉形杏葉、円頭飾金具、帯先金具には、弧線に沿って一方向平行多条線文(「道上型毛彫」^{みちがみがた}とも呼ばれる)の毛彫りが見られる。この毛彫りは金銅仏等にも見られ、そうした技法が用いられて製作された新出の装飾馬具である。そのような馬具を所持していた被葬者は、地域の有力者層で、馬匹生産に深く関わっていたと想定でき、その実像を考える上で重要である。

棘付花卉形杏葉は、群馬県を中心に山梨県、静岡県東部から関東地方を中心に広く分布している(註2)。県内の毛彫馬具出土例は本例以外に5例確認されているが、うち3例が佐久市内で、候補物件と同様の毛彫りが帯先金具と辻金具にみられる(註3)。県内での毛彫馬具の分布は、佐久地方に限定的で、中心分布域の東縁になっていることがわかる。

毛彫馬具は、古墳時代終末期に鉄地金銅張の装飾馬具に交代して、新来技術によって製作された装飾馬具である。候補物件の棘付花卉形杏葉は、7世紀前半代のものと定説的になっており、年代を比定する上での定点資料の一つに位置付けられる。

5世紀後半から6世紀代の鉄地金銅張装飾馬具が数多く副葬された飯田下伊那地方では、毛彫馬具の副葬は確認されていない。対して、佐久地方では鉄地金銅張馬具の副葬はわずかであるが、7世紀前半になると毛彫馬具が複数確認でき、装飾馬具の普及に変化が認められる。佐久地方では以後、大規模集落が形成され、御牧が設置されることから、候補物件は、こうした変化の背景を考える上でも重要といえる。

9 指定基準および理由

(1) 指定基準

第1 長野県宝の指定基準

(5) 考古資料

ウ 古墳時代及びそれ以後の遺物で学術上重要なもの

(2) 指定理由

- 古墳時代終末期は、鉄地金銅張馬具から毛彫馬具への交代期にあたるが、毛彫馬具とそれに伴う馬具の組み合わせがわかる県内唯一の資料である。
- 本資料は、毛彫馬具の全国的な広がり及びその背景を考える上で欠かせないものである。
- 奈良・平安時代、佐久地方には望月牧、塩野牧、長倉牧の御牧が設けられ、中央政権による馬匹生産が積極的に進められたが、本資料はその前段階における馬匹生産に関わった在地の有力者層の実像を考える上で重要である。
- 棘付花卉形杏葉をはじめとする金銅製馬具は、状態よく遺存しており、毛彫り技法がみられる工芸品としての価値も高い資料である。

10 調査者及び調査日 市澤英利 令和2年7月31日

11 指定後の保存と活用について

- 保存処理がなされ、再整理報告書と対応できるように保管されている。時間の経過と共に進む劣化に対

して、定期的な観察や写真記録などを行っていく必要がある。

- ・候補物件は保存処理と再整理及びその報告を終えた段階といえる。今後、候補物件の研究をさらに深め、展示等広く公開するとともに、佐久地方の古代史研究の重要資料としていきたい。

1 2 註及び参考文献

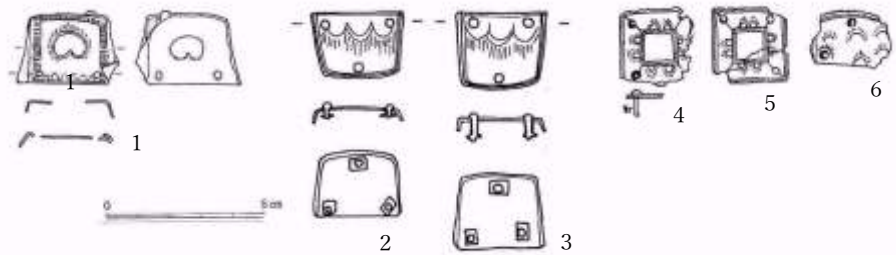
註1 彫金技法には「点打ち」「蹴り彫り」「なめくり打ち」「毛彫り」が知られているが、棘付花卉形杏葉について「なめくり打ち」との指摘もある。しかし、「なめくり打ち」と「毛彫り」は完成形が似ており、識別ができなかったため「毛彫りの技法が見られる金銅製馬具」とした。

註2 棘付花卉形杏葉の出土状況分布図
(大谷 2018)



棘付花卉形杏葉

註3 1: 西近津遺跡 SK4097 上面(長野県埋文センター 2015)、2・3: 藤塚9号墳(佐久市教委 1994)、4・5・6: 腰巻古墳(八幡 1929)
(1~3 はスケールの縮尺、4~6 は原本の縮尺不明のため、大きさは不明)



八幡一郎 1929「彫紋ある金具」『信濃考古学会誌』1-2 信濃考古学会

竹内 恒・土屋長久 1972「佐久市岩村田東一本柳古墳緊急発掘調査報告」『長野県考古学誌』第13号

佐久市教育委員会 1994『藤塚古墳群・藤塚Ⅱ』

田中新史 1980「東国終末期古墳出土の馬具-年代と系譜の検討-」『古代探叢-滝口宏先生古稀記念考古学論集-』

田中新史 1997「道上型毛彫馬具の出現と展開」『西本6号遺跡発掘調査報告書2』東広島市教育文化振興事業団

森田安彦 2005「毛彫施文の金銅製棘付花卉形杏葉の編年的位置付けについて」『立野古墳群発掘調査報告書』江南町教育委員会

高松 由 2011「棘付花卉形杏葉の変遷と彫金技術-7世紀における新来技術の導入と定着」『待兼山論叢 史学編』大阪大学

長野県埋蔵文化財センター 2015『西近津遺跡群』第3冊(遺物図版編)

白井久美子 2016『最後の前方後円墳 龍角寺浅間山古墳』新泉社

同 2019「金銅製毛彫馬具の展開」『龍角寺古墳群とその時代』千葉県立房総のむら

大谷宏治 2018「東平1号墳副葬馬具と大刀の特徴からみた被葬者像」『伝法東平1号墳』富士市教育委員会

富沢一明 2020「岩村田東一本柳古墳出土品の再整理報告」『佐久市文化財年報』28

佐久考古学会 2020『佐久考古通信』No.118

東一本柳古墳出土品（佐久市）

馬 具



杏葉（ぎょうよう）



飾金具



飾金具



帯先金具



辻金具



轡（くつわ）

武器



(柄頭)

刀装具



鉄鏃

装身具



耳環

玉類



勾玉

【位置図】 東一本柳古墳出土品（佐久市）



No.	再報告 番号	旧番号	品名		素材	法 量				備 考
						最大長さ	最大幅	鉸長さ	重量	
1	1	第14図-1	馬具	棘付花弁形杏葉	金銅製	9.6	4.4	0.6~0.7	15.63	皮付着
2	2	第14図-2	馬具	棘付花弁形杏葉	金銅製	<6.5>	<4.4>	0.6~0.7	13.24	皮付着
3	3	第14図-3	馬具	棘付花弁形杏葉	金銅製	<6.4>	<4.3>	0.6~0.7	13.23	
4	4	第14図-4	馬具	棘付花弁形杏葉	金銅製	<6.4>	<4.4>	0.5~0.6	14.48	
5	5	第14図-5	馬具	円形飾金具	金銅製	径3.3	—	2.0	5.80	七弁
6	6	第14図-6	馬具	円形飾金具	金銅製	径3.1	—	1.6	7.01	六弁 軸頭が擬宝珠状
7	7	第14図-7	馬具	円形飾金具	金銅製	径3.2	—	1.5	6.01	四弁
8	8	第14図-8	馬具	花弁形飾金具	金銅製	径2.3	—	0.6	1.29	六弁
9	9	第14図-9	馬具	円頭形鉸	銅製	1.5	頭径0.5	—	0.67	木質残存 木棺金具の可能性
10	10	第14図-10	馬具	花形座付飾り鉸	銅製	2.1	頭径0.7	—	2.49	木質残存 木棺金具の可能性
11	11	第14図-11	馬具	円頭形鉸	銅製	<1.0>	頭径0.6	—	0.90	
12	12	第14図-12	馬具	円頭形鉸	銅製	<0.6>	頭径0.5	—	0.27	
13	13	第14図-13	馬具	円頭形鉸	銅製	<0.8>	頭径0.5	—	0.20	
14	14	第14図-14	馬具	円頭形鉸	銅製	1.4	頭径0.5	—	0.41	木質残存 木棺金具の可能性
15	15	第14図-15	馬具	円頭形鉸	銅製	1.5	頭径0.5	—	0.38	木質残存 木棺金具の可能性
16	16	第14図-16	馬具?	リング状金具	銅製	1.5	短長0.8	—	0.61	
17	17	第14図-28	馬具	方形辻金具	金銅製	2.3	—	1.0	4.20	皮付着
18	18	第14図-29	馬具	方形辻金具	金銅製	2.4	—	1.1~1.2	3.19	皮付着
19	19	第14図-17	馬具	帯先金具	金銅製	2.6	2.0	0.6~0.7	3.32	皮付着
20	20	第14図-18	馬具	帯先金具	金銅製	2.6	1.9	0.8~1.0	2.56	
21	21	第14図-19	馬具	帯先金具	金銅製	2.6	1.9	0.9~1.1	2.48	
22	22	第14図-20	馬具	帯先金具	金銅製	2.5	2.0	0.6~0.7	2.45	
23	23	第14図-21	馬具	帯先金具	金銅製	2.6	2.0	0.6	2.53	
24	24	第14図-22	馬具	帯先金具	金銅製	<2.4>	<1.9>	0.5~0.6	1.88	
25	25	第14図-23	馬具	帯先金具	金銅製	2.5	2.0	0.8~1.0	2.69	
26	26	第14図-24	馬具	帯先金具	金銅製	2.7	2.0	0.8~1.0	3.35	皮付着
27	27	第14図-25	馬具	帯先金具	金銅製	2.6	1.7	0.5~0.6	2.33	皮付着
28	28	第14図-26	馬具	帯先金具	金銅製	2.6	1.9	0.5~0.7	2.34	
29	29	第14図-27	馬具	帯先金具	金銅製	2.7	<1.8>	1.0~1.1	1.94	
30	30	第14図-30	馬具	菱形飾金具	金銅製	3.3	<2.1>	0.6	1.50	
31	31	第14図-31	馬具	菱形飾金具	金銅製	3.4	2.3	0.6	1.42	
32	32	第14図-32	馬具	菱形飾金具	金銅製	<2.7>	<1.9>	0.6	0.83	
33	33	第14図-33	馬具	菱形飾金具	金銅製	3.3	2.3	0.6	1.29	
34	34	第14図-34	馬具	菱形飾金具	金銅製	<2.5>	2.3	0.6~0.7	1.06	皮付着
35	35	第14図-35	馬具	菱形飾金具	金銅製	3.4	2.3	0.6~0.7	1.34	
36	36	第14図-37	馬具	菱形飾金具	金銅製	3.2	2.3	0.5~0.6	1.17	皮付着
37	37	第14図-38	馬具	菱形飾金具	金銅製	3.4	2.3	0.6	1.35	
38	38	第14図-39	馬具	菱形飾金具	金銅製	3.2	2.3	0.6	1.75	
39	39	第14図-40	馬具	菱形飾金具	金銅製	<2.9>	<2.1>	0.6	1.25	
40	40	第14図-41	馬具	菱形飾金具	金銅製	3.4	<2.2>	0.7~0.8	1.37	
41	41	第14図-42	馬具	菱形飾金具	金銅製	3.4	2.3	0.6	1.45	
42	42	第14図-43	馬具	菱形飾金具	金銅製	<2.7>	2.3	0.6	1.09	
43	43	第14図-44	馬具	菱形飾金具	金銅製	<3.2>	2.3	0.4~0.6	1.17	
44	44	1-45(未報告)	馬具	菱形飾金具	金銅製	3.3	2.3	0.6	1.24	皮付着
45	45	2-46(未報告)	馬具	菱形飾金具	金銅製	<3.1>	<2.1>	0.5	0.76	
46	46	3-47(未報告)	馬具	菱形飾金具	金銅製	3.4	2.2	0.6~0.8	1.40	皮付着
47	47	4-48(未報告)	馬具	菱形飾金具	金銅製	3.3	2.3	0.5~0.7	1.41	
48	48	5-49(未報告)	馬具	菱形飾金具	金銅製	3.3	<2.2>	0.6~0.7	1.23	
49	49	第14図-36	馬具	菱形飾金具	金銅製	—	—	0.7	0.31	
50	50	6-50(未報告)	馬具	棘付花弁形杏葉	金銅製	—	—	—	0.13	2の部品か?
51	51	7-51(未報告)	馬具	鉸	銅製	—	—	—	0.08	
52	52	8-52(未報告)	馬具	鉸	銅製	—	—	—	0.08	
53	53	9-53(未報告)	馬具	鉸	銅製	—	—	0.6	0.06	
54	54	第13図-1	馬具	轡	鉄製					鉄地金銅張り変形心葉形鏡板付轡
55	55	第13図-3	馬具	鉸具	鉄製	5.8	巾3.6	—	21.79	
56	56	第13図-4	馬具	鉸具	鉄製	3.6	3.4	—	12.02	
57	57	第13図-5	馬具	鉸具	鉄製	<4.2>	巾3.1	—	3.76	
58	58	第13図-6	馬具	鉸具	鉄製	<3.8>	<2.6>	—	2.47	
59	59	第13図-7	馬具	鉸具	金銅製	6.4	3.1	—	6.28	
60	60	第13図-8	馬具	鉸具	金銅製	6.2	3.6	—	8.78	刺金部分は鉄製
61	61	第13図-9	弓具	両頭金具	鉄製	2.3	—	0.5	0.73	
62	62	第13図-10	弓具	両頭金具	鉄製	2.4	—	0.5	0.78	
63	63	第13図-11	弓具	両頭金具	鉄製	2.6	—	0.5	1.26	
64	64	不-II(未報告)	弓具	両頭金具	鉄製	2.9	—	0.6	1.50	
65	65	第12図-1	刀装具	円頭柄頭	鉄製	9.7	5.1	内径2.8	231.22	2か所に目釘穴

66	66	第12図-2	刀装具	無窓鏢	鉄製	—	—	—	25.00	
67	67	第12図-3	刀装具	九窓鏢	鉄製	7.9	5.1	内径3.1	24.92	
68	68	第12図-4	刀装具	切羽	鉄製	3.8	2.4	内径2.6	8.58	
69	69	第12図-9	刀装具	責金具	鉄製	<3.2>	<1.8>		1.06	
70	70	第12図-11	刀装具	足金具	鉄製	<4.3>	<1.4>		2.82	
71	71	不-63(未報告)	刀装具	責金具?	鉄製	<2.8>	巾1.3		1.95	
72	72	不-64(未報告)	刀装具	責金具?	鉄製	<2.8>	1.3		1.74	
73	73	不-66(未報告)	刀装具	責金具?	鉄製	<1.6>	0.7		0.46	
74	74	不-65(未報告)	刀装具	目貫	鉄製	<1.0>	径1.3		1.89	
No.	再報告 番号	旧番号	品名		素材	法量				備考
						全長	刃部長	柄部長	重量	
75	75	第12図-12	刀装具	刀子	鉄製	<10.1>	<7.0>	3.1	14.55	
76	76	第12図-13	刀装具	刀子	鉄製	11.1	7.2	3.9	11.95	
77	77	第12図-19	刀装具	刀子	鉄製	<7.9>	<7.9>	—	4.27	
78	78	第12図-47	刀装具	刀子?	鉄製	<5.3>	<4.0>	<1.3>	5.86	責金具の可能性あり
79	79	不-60(未報告)	刀装具	刀子	鉄製	<8.4>	<6.4>	<2.0>	6.33	
No.	再報告 番号	旧番号	品名		素材	法量				備考
						全長	鍔身部長	頸部長	茎部長	
80	80	第12図-1	鉄鍔	細根式両刃棘関	鉄製	<16.6>	<1.6>	10.0	<5.0>	9.56
81	81	第12図-9+37	鉄鍔	細根式両刃棘関?	鉄製	<15.6>	0.8	9.9	<4.9>	8.67
82	82	第12図-6+42	鉄鍔	細根式両刃棘関	鉄製	<14.5>	<2.5>	9.7	<2.3>	9.66
83	83	第12図-5+34	鉄鍔	細根式両刃棘関	鉄製	13.3	0.9	9.2	3.2	8.74
84	84	第12図-7	鉄鍔	細根式両刃直角関	鉄製	<10.9>	<1.3>	8.1	<1.5>	7.70
85	85	第12図-10	鉄鍔	細根式両刃	鉄製	<7.4>	1.2	<6.2>	—	5.27
86	86	第12図-11	鉄鍔	細根式両刃	鉄製	<7.2>	1.7	<5.5>	—	4.83
87	87	第12図-12	鉄鍔	細根式両刃	鉄製	<3.9>	1.5	<2.4>	—	2.25
88	88	第12図-13	鉄鍔	細根式両刃	鉄製	<2.6>	1.4	<1.2>	—	1.57
89	89	第12図-14+31	鉄鍔	細根式片刃棘関	鉄製	15.9	2.8	9.2	3.9	11.67
90	90	第12図-16+40	鉄鍔	細根式片刃直角関	鉄製	13.5	3.4	8.0	2.1	11.25
91	91	第12図-15	鉄鍔	細根式片刃棘関	鉄製	<12.0>	1.9	9.2	<0.9>	8.58
92	92	第12図-18	鉄鍔	細根式片刃	鉄製	<5.6>	<2.8>	<2.8>	—	4.60
93	93	第12図-26	鉄鍔	頸部	鉄製	<3.9>	—	<3.9>	—	1.89
94	94	第12図-27	鉄鍔	細根式片刃	鉄製	<2.9>	<2.9>	—	—	2.31
95	95	第12図-20	鉄鍔	平根式腸袂五角形短茎	鉄製	<2.3>	2.3	×	<0.6>	1.61
96	96	第12図-21	鉄鍔	平根式腸袂五角形短茎	鉄製	<2.3>	2.3	×	<0.5>	1.71
97	97	第12図-23	鉄鍔	平根式腸袂五角形短茎	鉄製	<2.4>	2.4	×	<0.5>	1.61
98	98	第12図-24	鉄鍔	平根式腸袂五角形短茎	鉄製	<2.6>	2.4	×	<0.7>	2.42
99	99	第12図-22	鉄鍔	平根式腸袂五角形短茎	鉄製	<3.8>	3.6	×	<1.0>	3.39
100	100	第12図-3	鉄鍔	直関	鉄製	<8.9>	—	<6.3>	<2.6>	5.99
101	101	第12図-17	鉄鍔	棘関	鉄製	<9.3>	—	<6.4>	2.9	7.96
102	102	第12図-2	鉄鍔	棘関	鉄製	<13.0>	<1.4>	8.7	2.9	10.08
103	103	第12図-4+38	鉄鍔	直角関	鉄製	<12.0>	<1.6>	9.3	<1.1>	7.65
104	104	第12図-28	鉄鍔	直角関	鉄製	<6.4>	—	<4.5>	<1.9>	5.27
105	105	第12図-29	鉄鍔	棘関	鉄製	<5.4>	—	<1.5>	<3.9>	3.42
106	106	第12図-33+35	鉄鍔	棘関?	鉄製	<11.0>	—	6.4	4.6	7.57
107	107	第12図-36	鉄鍔	棘関	鉄製	<5.8>	—	<3.5>	<2.3>	4.53
108	108	第12図-32	鉄鍔	棘関	鉄製	<5.7>	—	<5.2>	<0.5>	3.82
109	109	第12図-39	鉄鍔	直角関	鉄製	<4.3>	—	<1.5>	2.8	2.25
110	110	第12図-44	鉄鍔	頸部	鉄製	<7.0>	—	<7.0>	—	5.11
111	111	第12図-46	鉄鍔	頸部	鉄製	<5.6>	—	<5.6>	—	3.77
112	112	不-55(未報告)	鉄鍔	直角関	鉄製	<2.3>	—	<1.2>	<1.1>	1.60
113	113	不-54(未報告)	鉄鍔	茎部	鉄製	<3.3>	—	—	<3.3>	2.19
114	114	不-59(未報告)	鉄鍔	頸部?	鉄製	<4.2>	—	<4.2>	—	2.19
115	115	不-58(未報告)	鉄鍔	頸部	鉄製	<4.4>	—	<4.4>	—	2.59
116	116	不-62(未報告)	鉄鍔	頸部	鉄製	<4.0>	—	<4.0>	—	2.44
117	117	不-61(未報告)	鉄鍔	頸部	鉄製	<8.9>	—	<8.9>	—	3.90
118	118	不-53(未報告)	鉄鍔	茎部	鉄製	<3.1>	—	—	<3.1>	1.17
119	119	不-51(未報告)	鉄鍔	茎部	鉄製	<3.5>	—	—	<3.5>	1.28
120	120	不-50(未報告)	鉄鍔	茎部	鉄製	<3.2>	—	—	<3.2>	1.25
121	121	不-52(未報告)	鉄鍔?	茎部?	鉄製	<2.3>	—	—	<2.3>	0.72
122	122	不-49(未報告)	鉄鍔	茎部	鉄製	<2.1>	—	—	<2.1>	0.56
123	123	不-57(未報告)	鉄鍔	茎部	鉄製	<2.8>	—	—	<2.8>	0.43
124	124	不-56(未報告)	鉄鍔	茎部	鉄製	<2.6>	—	—	<2.6>	0.68
125	125	不- I (未報告)	不明		鉄製	<2.5>	—	—	—	1.39
No.	再報告 番号	旧番号	品名		素材	法量				備考
						外径			重量	
126	126	第11図-72	装身具	耳環	金銅製	1.6	—	—	—	4.83

127	127	第11図-73	装身具	耳環	金銅製	1.8	—	—	—	6.25	
128	128	第11図-74	装身具	耳環	金銅製	1.7	—	—	—	5.66	
129	129	第11図-75	装身具	耳環	金銅製	1.9	—	—	—	7.42	
130	130	第11図-77	装身具	耳環	金銅製	2.3	—	—	—	3.62	中空?
番号	再報告番号	種別	最大長	最大幅	最大厚	孔径	重量	材質	色調	備考	
131	1	勾玉	2.7	1.2	0.7	0.25	3.38	滑石		No.36	
132	2	勾玉	3.1	1.6	1.0	0.25	9.50	滑石		No.35	
133	3	勾玉	3.0	1.6	0.9	0.25	7.14	滑石		No.36正面2穴穿孔	裏1穴
134	4	勾玉	3.0	1.3	0.95	0.3	6.56	滑石		No.36	
135	5	勾玉	3.4	1.7	0.95	0.25	9.88	滑石		No.18	
136	6	勾玉	3.3	1.6	0.9	0.25	8.86	滑石		石室内	
137	7	勾玉	3.1	1.5	0.9	0.3	8.37	滑石		No.36	
138	8	勾玉	2.6	1.1	0.8	0.25	4.23	滑石		No.36	
139	9	勾玉	<2.3>	<1.1>	<0.65>	0.25	2.32	蛇紋岩		No.36	両端欠損
140	10	丸玉	0.85	0.90	0.75	0.20	0.76	滑石			
141	11	丸玉	0.80	0.85	0.75	0.20	0.83	滑石			
142	12	丸玉	0.90	0.90	0.70	0.20	0.92	滑石			
143	13	丸玉	0.80	0.80	0.70	0.25	0.72	滑石			
144	14	丸玉	0.90	0.90	0.85	0.20	1.12	滑石			
145	15	丸玉	0.90	0.85	0.85	0.25	0.75	滑石			
146	16	丸玉	0.85	0.85	0.75	0.25	0.77	滑石			
147	17	丸玉	0.90	0.90	0.85	0.25	1.06	滑石			
148	18	丸玉	0.90	0.85	0.80	0.25	0.71	滑石			
149	19	丸玉	0.75	0.80	0.80	0.25	0.68	滑石			
150	20	丸玉	0.90	0.85	0.75	0.25	0.87	滑石			
151	21	丸玉	0.90	0.90	0.75	0.25	0.79	滑石			
152	22	丸玉	<0.85>	<0.90>	<0.80>	0.25	<0.85>	滑石		一部欠損	
153	23	丸玉	1.00	1.00	0.90	0.30	1.03	滑石			
154	24	丸玉	0.90	1.00	0.75	0.25	0.76	滑石			
155	25	丸玉	0.80	0.85	0.75	0.25	0.75	滑石			
156	26	丸玉	0.75	0.90	0.60	0.25	0.56	滑石			
157	27	丸玉	0.80	0.85	0.70	0.20	0.76	滑石			
158	28	丸玉	0.80	0.80	0.70	0.25	<0.62>	滑石		一部欠損	
159	29	丸玉	0.90	0.85	0.75	0.30	0.84	滑石			
160	30	丸玉	0.85	0.85	0.70	0.25	0.82	滑石			
161	31	丸玉	0.90	0.90	0.80	0.25	0.95	滑石			
162	32	丸玉	0.90	0.90	0.75	0.25	0.93	滑石			
163	33	丸玉	0.95	0.95	0.75	0.30	0.92	滑石			
164	34	丸玉	0.80	0.85	0.65	0.20	0.75	滑石			
165	35	丸玉	0.90	0.90	0.80	0.25	0.88	滑石			
166	36	丸玉	0.80	0.80	0.75	0.25	0.71	滑石			
167	37	丸玉	1.00	0.95	0.80	0.25	0.98	滑石			
168	38	丸玉	0.85	0.80	0.65	0.30	0.65	滑石			
169	39	丸玉	0.90	0.95	0.85	0.30	1.04	滑石			
170	40	丸玉	0.90	0.90	0.75	0.25	0.97	滑石			
171	41	丸玉	0.80	0.85	0.75	0.25	0.78	滑石			
172	42	丸玉	0.90	0.95	0.85	0.30	1.04	滑石			
173	43	丸玉	0.85	0.85	0.70	0.25	0.79	滑石			
174	44	丸玉	0.90	0.90	0.80	0.25	0.86	滑石			
175	45	丸玉	0.90	0.85	0.75	0.30	0.80	滑石			
176	46	丸玉	0.95	0.90	0.85	0.25	1.11	滑石			
177	47	丸玉	0.80	0.80	0.75	0.25	0.73	滑石			
178	48	丸玉	0.85	0.85	0.90	0.25	0.98	滑石			
179	49	丸玉	0.90	0.90	0.85	0.25	0.98	滑石			
180	50	丸玉	0.75	0.80	0.65	0.25	0.72	滑石			
181	51	丸玉	<0.80>	0.90	0.70	0.25	<0.83>	滑石		一部欠損	
182	52	丸玉	0.90	0.90	<0.85>	0.30	<0.89>	滑石		一部欠損	
183	53	丸玉	0.85	0.85	0.70	0.25	0.66	滑石		下部2つ穿孔痕	
184	54	丸玉	<0.85>	0.90	0.70	0.25	<0.66>	滑石		一部欠損	
185	55	丸玉	0.75	0.70	<0.60>	0.30	<0.43>	滑石		一部欠損	

186	56	丸玉	0.90	0.90	<0.75>	0.25	<0.73>	滑石		一部欠損	
187	57	小玉	0.45	0.50	0.30	0.15	0.09	ガラス	水色	丸	
188	58	小玉	0.50	0.50	0.35	0.15	0.12	ガラス	水色	丸	
189	59	小玉	0.50	0.50	0.30	0.15	0.12	ガラス	水色	丸	
190	60	小玉	0.50	0.50	0.30	0.15	0.11	ガラス	水色	丸	
191	61	小玉	0.55	0.50	0.30	0.15	0.15	ガラス	水色	丸	
192	62	小玉	0.50	0.45	0.30	0.15	0.12	ガラス	水色	丸	
193	63	小玉	0.45	0.45	0.30	0.15	0.10	ガラス	水色	丸	
194	64	小玉	0.45	0.45	0.35	0.10	0.10	ガラス	水色	丸	
195	65	小玉	0.45	0.45	0.20	0.15	0.07	ガラス	水色	丸	
196	66	小玉	0.50	0.50	0.30	0.15	0.11	ガラス	水色	丸	
197	67	小玉	0.40	0.45	0.40	0.15	0.12	ガラス	水色	丸	縦長形
198	68	小玉	0.50	0.50	0.35	0.15	0.14	ガラス	水色	丸	
199	69	小玉	0.55	0.60	0.30	0.20	0.13	ガラス	水色	丸	不純物あり
200	70	小玉	0.50	0.55	0.30	0.15	0.14	ガラス	水色	丸	
201	71	小玉	0.50	0.55	0.35	0.15	0.14	ガラス	水色	丸	
202	72	小玉	<0.50>	0.50	<0.35>	0.15	<0.10>	ガラス	水色	丸	不純物・凸凹あり 一部欠損
203	73	小玉	0.40	0.40	<0.15>	0.15	<0.04>	ガラス	水色	丸	一部欠損
204	74	小玉	0.35	0.35	0.20	0.10	0.05	ガラス	紺色	不明	不透明
205	75	小玉	0.30	0.30	0.15	0.10	0.02	ガラス	紺色	丸	
206	76	小玉	0.35	0.35	0.15	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	
207	77	小玉	0.30	0.30	0.15	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	
208	78	小玉	0.40	0.40	0.15	0.10	0.04	ガラス	青色	丸	
209	79	小玉	0.30	0.35	0.15	0.15	0.03	ガラス	青色	丸	
210	80	小玉	0.30	0.30	0.15	0.15	0.03	ガラス	青色	丸	凸凹あり
211	81	小玉	0.30	0.30	0.20	0.15	0.04	ガラス	青色	丸	凸凹あり
212	82	小玉	0.30	0.30	0.15	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	
213	83	小玉	0.30	0.35	0.15	0.15	0.04	ガラス	青色	丸	
214	84	小玉	0.30	0.30	0.15	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	
215	85	小玉	0.30	0.30	0.20	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	
216	86	小玉	0.30	0.35	0.20	0.15	0.03	ガラス	青色	丸	不純物・凸凹あり
217	87	小玉	0.35	0.35	0.15	0.10	0.04	ガラス	青色	丸	不純物・凸凹あり
218	88	小玉	0.35	0.35	0.15	0.10	0.04	ガラス	青色	丸	
219	89	小玉	0.30	0.30	0.20	0.10	0.04	ガラス	青色	丸	
220	90	小玉	0.30	0.35	0.15	0.15	0.03	ガラス	青色	丸	不純物・凸凹あり
221	91	小玉	0.30	0.30	0.15	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	
222	92	小玉	0.30	0.30	0.20	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	不純物あり
223	93	小玉	0.30	0.30	0.15	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	
224	94	小玉	0.30	0.30	0.15	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	凸凹あり
225	95	小玉	0.30	0.30	0.15	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	
226	96	小玉	0.30	0.35	0.15	0.10	0.04	ガラス	青色	丸	
227	97	小玉	0.30	0.30	0.15	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	
228	98	小玉	0.30	0.30	0.15	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	
229	99	小玉	0.30	0.30	0.15	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	
230	100	小玉	0.30	0.35	0.15	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	
231	101	小玉	0.30	0.30	0.10	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	
232	102	小玉	0.30	0.30	0.15	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	
233	103	小玉	0.30	0.30	0.20	0.10	0.04	ガラス	青色	丸	不純物・凸凹あり
234	104	小玉	0.30	0.30	0.15	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	
235	105	小玉	0.30	0.30	0.15	0.15	0.03	ガラス	青色	丸	
236	106	小玉	0.30	0.30	0.15	0.10	0.04	ガラス	青色	丸	
237	107	小玉	0.30	0.30	0.15	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	
238	108	小玉	0.30	0.30	0.15	0.10	0.04	ガラス	青色	丸	
239	109	小玉	0.30	0.30	0.15	0.10	0.04	ガラス	青色	丸	
240	110	小玉	0.30	0.30	0.15	0.10	0.04	ガラス	青色	丸	
241	111	小玉	0.30	0.30	0.15	0.10	0.04	ガラス	青色	丸	
242	112	小玉	0.30	0.30	0.15	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	
243	113	小玉	0.30	0.30	0.20	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	凸凹あり
244	114	小玉	0.25	0.25	0.15	0.10	0.02	ガラス	青色	丸	

245	115	小玉	0.25	0.25	0.15	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	
246	116	小玉	0.35	0.35	0.20	0.15	0.04	ガラス	青色	丸	
247	117	小玉	0.30	0.30	0.15	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	
248	118	小玉	0.30	0.30	0.20	0.10	0.04	ガラス	青色	丸	
249	119	小玉	0.30	0.30	0.15	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	
250	120	小玉	0.30	0.30	0.20	0.10	0.04	ガラス	青色	丸	凸凹あり
251	121	小玉	0.35	0.35	0.10	0.15	0.03	ガラス	青色	丸	凸凹あり
252	122	小玉	0.35	0.35	0.15	0.10	0.04	ガラス	青色	丸	
253	123	小玉	0.35	0.35	0.15	0.10	0.04	ガラス	青色	丸	
254	124	小玉	0.30	0.30	0.15	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	凸凹あり
255	125	小玉	0.30	0.30	0.15	0.15	0.03	ガラス	青色	丸	凸凹あり
256	126	小玉	0.30	0.30	0.20	0.10	0.04	ガラス	青色	丸	不透明
257	127	小玉	0.30	0.30	0.15	0.10	0.04	ガラス	青色	丸	凸凹あり
258	128	小玉	0.30	0.30	0.15	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	
259	129	小玉	0.30	0.30	0.15	0.15	0.03	ガラス	青色	丸	凸凹あり
260	130	小玉	0.30	0.30	0.20	0.10	0.04	ガラス	青色	丸	凸凹あり
261	131	小玉	0.30	0.30	0.20	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	凸凹あり
262	132	小玉	0.30	0.30	0.15	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	
263	133	小玉	0.35	0.35	0.15	0.10	0.04	ガラス	青色	丸	
264	134	小玉	0.30	0.30	0.15	0.10	0.03	ガラス	青色	丸	凸凹あり

3文審第1号
令和3年(2021年)9月13日

長野県教育委員会 様

長野県文化財保護審議会
会長 佐々木 邦博



長野県宝の指定について (答申)

令和2年9月3日付け2教文第246号で諮問されたこのことについて、下記のとおり長野県宝に指定することが適当である旨答申します。

記

長野県宝に指定する文化財

名称	員数	所在地	所有者の氏名又は名称
東一本柳古墳出土品	264点	佐久市	佐久市